

### Ⅲ 令和3年度下水道事業会計予算概要

#### 1 業務の予定量

##### (1) 下水処理計画

区 分	令和3年度 当初予算	令和2年度 当初予算	増△減	伸 率
処 理 面 積	ha 5,859	ha 5,859	ha 0	% 0.0
年間総処理水量	m <sup>3</sup> 69,228,000	m <sup>3</sup> 69,133,000	m <sup>3</sup> 95,000	0.1
雨水処理水量	16,323,000	16,323,000	0	0.0
汚水処理水量 A	52,905,000	52,810,000	95,000	0.2
年間総有収水量 B	40,959,000	41,086,000	△127,000	△0.3
有 収 率 B/A	% 77.4	% 77.8	% △0.4	△0.5
一日平均処理水量	m <sup>3</sup> 189,700	m <sup>3</sup> 189,400	m <sup>3</sup> 300	0.2
水 洗 化 率	% 96.6	% 96.4	% 0.2	0.2

(2) 有収水量の推移

(単位 千m<sup>3</sup>)

用 途	平成28年度実績		平成29年度実績			平成30年度実績			令和元年度実績			令和2年度当初予算			令和3年度当初予算			
	水 量	構成比	水 量	構成比	伸率	水 量	構成比	伸率	水 量	構成比	伸率	水 量	構成比	伸率	水 量	構成比	増△減	伸率
年間汚水処理水量A	55,125	—	55,862	—	1.3	54,447	—	△ 2.5	56,761	—	4.3	52,810	—	△ 7.0	52,905	—	95	0.2
年間総有収水量B	42,519	100.0	42,393	100.0	△ 0.3	42,219	100.0	△ 0.4	41,676	100.0	△ 1.3	41,086	100.0	△ 1.4	40,959	100.0	△ 127	△ 0.3
一 般 用	42,116	99.1	42,003	99.1	△ 0.3	41,842	99.1	△ 0.4	41,287	99.1	△ 1.3	40,729	99.1	△ 1.4	40,590	99.1	△ 139	△ 0.3
家事営業用	38,823	91.3	38,654	91.2	△ 0.4	38,492	91.2	△ 0.4	37,986	91.2	△ 1.3	37,460	91.2	△ 1.4	37,634	91.9	174	0.5
公 共 用	2,727	6.4	2,727	6.4	0.0	2,761	6.5	1.2	2,754	6.6	△ 0.3	2,754	6.7	0.0	2,490	6.1	△ 264	△ 9.6
工 業 用	559	1.4	588	1.4	5.2	559	1.3	△ 4.9	527	1.3	△ 5.7	511	1.2	△ 3.0	462	1.1	△ 49	△ 9.6
米 軍 用	3	0.0	4	0.0	33.3	1	0.0	△ 75.0	1	0.0	0.0	1	0.0	0.0	1	0.0	0	0.0
工 事 用	4	0.0	30	0.1	650.0	29	0.1	△ 3.3	19	0.0	△ 34.5	3	0.0	△ 84.2	3	0.0	0	0.0
浴 場 用	96	0.2	85	0.2	△ 11.5	77	0.2	△ 9.4	78	0.2	1.3	63	0.2	△ 19.2	67	0.2	4	6.3
し尿投入分	307	0.7	305	0.7	△ 0.7	300	0.7	△ 1.6	311	0.7	3.7	294	0.7	△ 5.5	302	0.7	8	2.7
有 収 率 B/A	77.1	—	75.9	—	—	77.5	—	—	73.4	—	—	77.8	—	—	77.4	—	△ 0.4	—

(注) 有収水量のうち家事営業用には、減免負担金分を含む。

(3) 主要な建設改良事業

事業名	事業費	対前年度(当初比)		事業内容	
		増△減	伸率		
管渠建設事業	千円 596,541	千円 △598,590	% △50.1	公衆衛生の向上と公共用水域の水質の保全及び浸水の防除を図るため、公共下水道管を整備する。また、経年化した管渠の更生を図る。 ・整備延長 0.2km	
ポンプ場建設事業	1,529,082	221,622	17.0	処理区域からの汚水の中継し、浄化センター等へ送るため、既存施設の機能強化及び経年化施設の改善を図る。 ・舟倉第2ポンプ場電気設備改築工事ほか ・上町ポンプ場電気設備工事	
終末処理場建設事業	2,595,727	△875,888	△25.2	公共用水域の水質改善に寄与するため、既存施設の機能強化及び経年化施設の改善を図る。 ・下町浄化センター汚泥焼却炉設備更新工事 ・西浄化センター送泥棟電気設備改築工事ほか	
その他の建設改良	249,094	25,334	11.3	・器具備品の固定資産購入ほか	
計	4,970,444	△1,227,522	△19.8		
財源内訳	企業債	2,541,600	△754,100	△22.9	
	負担金及び分担金	127,073	△8,113	△6.0	
	補助金	1,980,000	△474,270	△19.3	
	自己資金	321,771	8,961	2.9	

## 2 予算の総括

### (1) 下水道事業会計予算

区 分	令和3年度 当初予算	令和2年度 当初予算	増△減	伸 率
下水道事業収益	千円 15,524,128	千円 15,799,513	千円 △275,385	% △1.7
下水道事業費用 A	15,101,659	15,422,430	△320,771	△2.1
資 本 的 収 入	8,267,434	9,676,929	△1,409,495	△14.6
資 本 的 支 出 B	12,694,341	14,000,570	△1,306,229	△9.3
予 算 規 模 A+B	27,796,000	29,423,000	△1,627,000	△5.5

## (2) 財政収支の推移

(単位 千円)

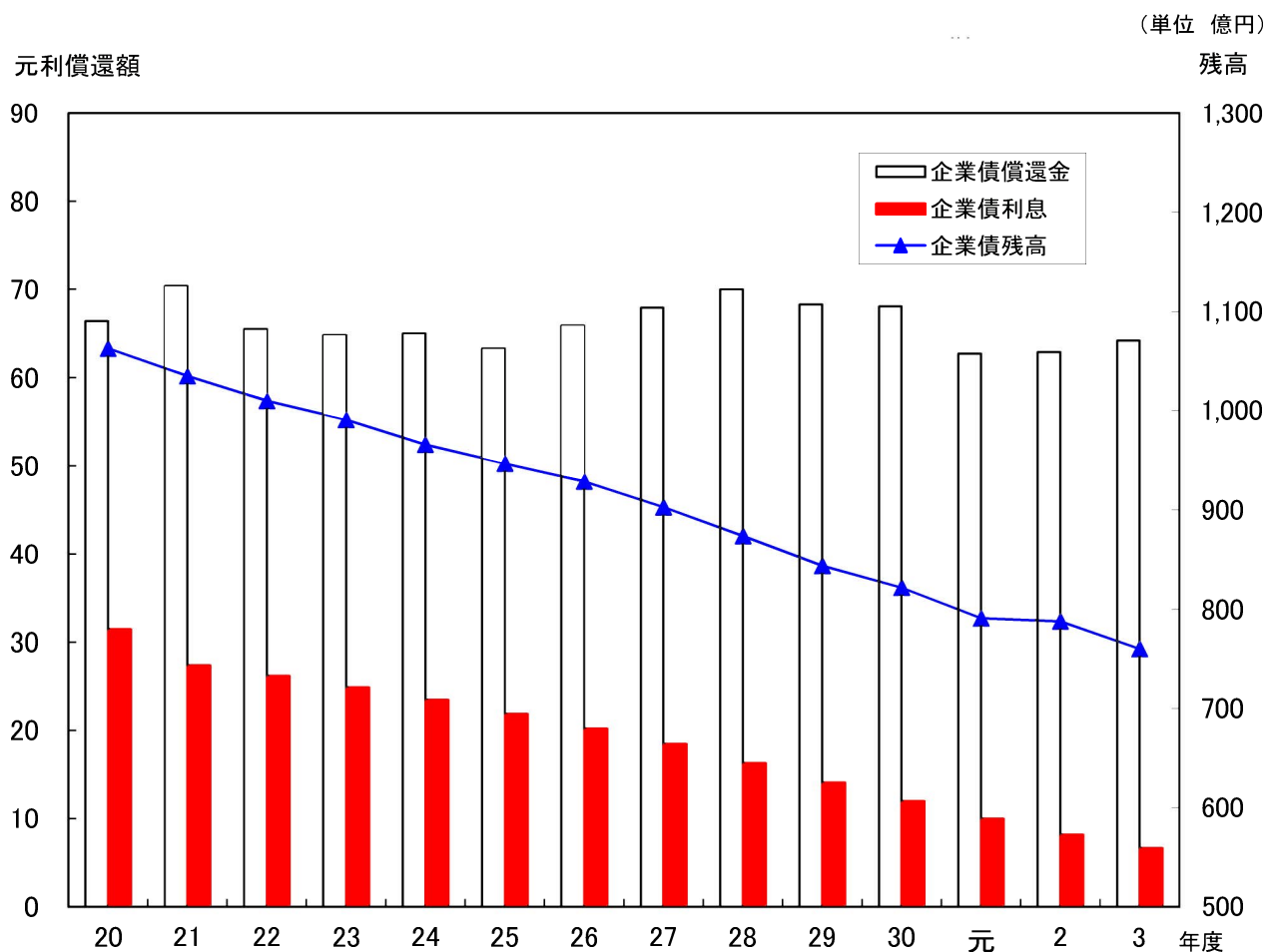
年 度 科 目	令和元年度 決 算	令和2年度 補正予算A	令和3年度 当初予算B	増△減 B-A	伸 率 (%)
収 益 的 収 入	15,641,298	15,510,006	15,524,128	14,122	0.1
下水道使用料	7,659,093	7,666,050	7,555,310	△110,740	△1.4
一般会計負担金、補助金	2,488,041	2,260,464	2,262,246	1,782	0.1
長期前受金戻入	5,350,715	5,483,374	5,633,319	149,945	2.7
その他	143,449	100,118	73,253	△26,865	△26.8
収 益 的 支 出	14,547,553	14,941,530	15,101,659	160,129	1.1
人 件 費	904,988	838,114	905,425	67,311	8.0
動力費及び薬品費	748,599	863,648	831,735	△31,913	△3.7
修 繕 費	799,357	854,780	932,901	78,121	9.1
委 託 料	2,024,004	2,222,062	2,199,946	△22,116	△1.0
維持管理費ほか	574,248	632,893	609,847	△23,046	△3.6
減価償却費等	8,502,111	8,524,598	8,531,484	6,886	0.1
減 損 損 失	0	178,956	420,641	241,685	135.1
支払利息及び企業債取扱諸費	994,246	826,479	669,680	△156,799	△19.0
収益的収支過不足額	1,093,745	568,476	422,469	△146,007	—
当年度純利益(△損失)	940,782	338,740	246,286	△92,454	—
資 本 的 収 入	8,326,397	12,519,040	8,267,434	△4,251,606	△34.0
企 業 債	4,714,100	7,533,500	4,841,100	△2,692,400	△35.7
(うち借換企業債)	(1,486,400)	(1,514,900)	(1,299,500)	(△215,400)	(△14.2)
(うち資本費平準化債)	(980,000)	(1,050,000)	(1,000,000)	(△50,000)	(△4.8)
国 庫 補 助 金	2,344,869	3,620,270	1,980,000	△1,640,270	△45.3
一般会計負担金、補助金	1,240,418	1,359,750	1,439,254	79,504	5.8
受益者負担金その他	27,010	5,520	7,080	1,560	28.3
資 本 的 支 出	12,798,025	16,707,051	12,694,341	△4,012,710	△24.0
建 設 改 良 費	5,039,539	8,904,447	4,970,444	△3,934,003	△44.2
(うち人件費)	(316,529)	(328,900)	(312,710)	(△16,190)	(△4.9)
企 業 債 償 還 金	7,758,486	7,802,604	7,723,897	△78,707	△1.0
(うち借換に係る償還金)	(1,486,400)	(1,514,900)	(1,299,500)	(△215,400)	(△14.2)
資本的収支過不足額	△4,471,628	△4,188,011	△4,426,907	△238,896	—
当年度資金過不足額	△3,377,883	△3,619,535	△4,004,438	△384,903	—
損益勘定留保資金等	3,499,130	3,060,100	3,420,627	360,527	—
差引当年度資金過不足額	121,247	△559,435	△583,811	△24,376	—
累 積 資 金 額	2,498,361	2,619,608	2,060,173	△559,435	△21.4
資 金 残 額	2,619,608	2,060,173	1,476,362	△583,811	△28.3

・下水道使用料は、減免負担金及びし尿投入料を含む。

・令和2年度補正予算は、令和元年度からの繰越分を含む額である。

(企業債 1,468,000千円、国庫補助金 1,166,000千円、建設改良費 2,703,270千円)

### 3 企業債元利償還の推移



(単位 百万円)

区分 年度	企業債残高		借入額	償 還 額					
	増減率(%)	増減率(%)		企業債償還金		企業債利息		計	
				増減率(%)	増減率(%)	増減率(%)	増減率(%)		
20	106,309	△ 1.4	5,098	6,637	2.5	3,154	△ 16.6	9,791	△ 4.6
21	103,483	△ 2.7	4,212	7,038	6.0	2,740	△ 13.1	9,778	△ 0.1
22	100,975	△ 2.4	4,045	6,553	△ 6.9	2,621	△ 4.3	9,174	△ 6.2
23	99,107	△ 1.8	4,612	6,480	△ 1.1	2,486	△ 5.2	8,966	△ 2.3
24	96,624	△ 2.5	4,017	6,500	0.3	2,348	△ 5.6	8,848	△ 1.3
25	94,690	△ 2.0	4,401	6,335	△ 2.5	2,188	△ 6.8	8,523	△ 3.7
26	92,899	△ 1.9	4,794	6,585	3.9	2,023	△ 7.5	8,608	1.0
27	90,349	△ 2.7	4,241	6,791	3.1	1,845	△ 8.8	8,636	0.3
28	87,388	△ 3.3	4,033	6,994	3.0	1,631	△ 11.6	8,625	△ 0.1
29	84,355	△ 3.5	3,794	6,827	△ 2.4	1,413	△ 13.4	8,240	△ 4.5
30	82,162	△ 2.6	4,620	6,813	△ 0.2	1,198	△ 15.2	8,011	△ 2.8
元	79,118	△ 3.7	3,228	6,272	△ 7.9	994	△ 17.0	7,266	△ 9.3
2	78,849	△ 0.3	6,019	6,288	0.3	824	△ 17.1	7,112	△ 2.1
3	75,966	△ 3.7	3,542	6,425	2.2	667	△ 19.1	7,092	△ 0.3
ピーク金額	124,027	(平成12年度)	9,883	7,038	(平成21年度)	5,628	(平成9年度)	11,117	(平成16年度)
ピーク比較	△48,061	△ 38.8	△6,341	△613	△ 8.7	△4,961	△ 88.1	△4,025	△ 36.2

- ・ 予定債に係る利子計算の基礎になる利率は、令和2年9月までの財政融資資金及び地方公共団体金融機構の利率に基づき算出した。
- ・ 令和2年度の借入額は、前年度からの繰越額等(1,673百万円)を含む。
- ・ 借入額及び償還額は、資本費平準化債を含み、借換分を除く。
- ・ 借入額のピークは平成8年度